

令和9年度新潟県立国際情報高等学校2学年修学旅行業務委託仕様書

※この仕様書は、令和9年度新潟県立国際情報高等学校2学年修学旅行業務委託業者選定プロポーザルにおける、必要な事項を定めたものである。

1 旅行日程 令和9年11月30日（火）～令和9年12月3日（金）3泊4日（予定）

2 旅行目的

グローバル社会を生きる人材に求められる資質の向上を図るため

- (1) 我が国の歴史的文化財の見学や体験等を通して、自国の文化や伝統の継承に対する理解を深める。
- (2) 異なる文化や価値観を持つ人々と接することで、多様性を理解し尊重する心を養い、国際協力や共存の意識を高める。
- (3) 企業見学や地方産業の体験を通じて、日本の経済の仕組みや現状を学び、国際経済の中での日本の役割や、将来の自身のキャリア形成に対する視野を広げる。
- (4) 国際的観光地を訪問し日本独自のエンターテインメント文化を体験することで、観光産業がどのように地域の経済活動を支え、雇用を創出しているかを学ぶ。

3 旅行先 沖縄

4 参加者 本校2年生約25名（男子13名、女子12名）、引率教員3名、合計28名 ※予定

5 費用 生徒1人あたり、150,000円以内（税込み、事前・事後研修費を含む）

6 旅行企画について

(1) 必須条件について

- (ア) 往復ともに空路（飛行機・羽田空港発着）を利用する。JR浦佐駅で集合、解散とすること。
- (イ) コース別研修を実施する場合を除き、現地では借り上げバスの利用を基本とすること。
- (ウ) 事前研修、事後研修も十分行えるものとする。
- (エ) 旅行先での事故、急病（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等含む）発生時のサポート体制を充実させること。
- (オ) 生徒の人数、男女比を鑑み、添乗員については適当な人員を配置し、集合・出発時から帰着・解散までの全日程（全行程）に同行すること。
- (カ) 予算の中に看護師同行費用を含めること。ただし、現地のみへの対応も可とする。
- (キ) 荷物の事前搬送（往復）を予算に含めること。

(2) 希望する訪問先、活動について

- (ア) 修学旅行ならではの体験：代表的観光地にこだわらず、本校の修学旅行でなければ経験できないような訪問先、体験活動を含めてほしい。
- (イ) 各生徒の多様な興味や関心に応じた体験：コース別及び班別行動による見学、体験活動を2日目、3日目に含めること。各コース、班別行動は、2の旅行目的に挙げた(1)～(4)の内容を踏まえて設定し、生徒が自由に選べるようにすること。
- (ウ) 自由行動時間：生徒が自分の興味に応じて行動できるよう、各地で一定の自由行動時間を設ける予定。

(3) その他

- (ア) 上記仕様以外に、各社独自の付加価値・サービスを提案すること。

7 見積

- (1) 事前・事後研修及び現地研修一切にかかる費用を見積もること。
- (2) 費用変動があるものについては、その旨を明記すること。
- (3) 見積書の金額は引率教員あたり費用及び生徒一人あたり費用を別に作成すること。